

第1回 放送番組審議会 開催報告

開催年月日 平成23年4月19日

開催場所 松與会館

委員（出席委員 5名） 伊藤 俊悦
岡部 えり子
小松 恵里子
斎藤 和夫
佐々木 隆一
（欠席委員 2名） 鈴木 信好
土田 百合子

横手コミュニティFM放送

代表取締役社長	岩佐 佳政
代表取締役副社長	塩田 謙三
代表取締役副社長	奥山 和彦
代表取締役専務 放送局長	渡部 尚男
取締役 放送局次長	齋藤 善一
取締役 編成制作局長	打川 敦
取締役 営業技術局長	武茂 広行
横手商工会議所 副会頭	和泉 健一（オブザーバー）

編成部長	樫尾 正
制作部長	柴田 優子
営業部長	藤沢 進
技術部長	田口 和也
制作部プロデューサー	戸卷 透（番組審議会事務局長）
総務局長	高橋 雅博
総務部長	高橋 潔
総務部	木匠 一公

議題

① 番組審議会 委員長（1名）、副委員長（1名）の選任

委員の互選により 委員長は齋藤 和夫 氏、
副委員長は岡部 えり子 氏に決定。

② コミュニティ FM 放送に期待するもの というテーマで意見交換をした 各委員より

- ・コミュニティFMの特色を活かし、細かい地域情報を伝達してもらいたい。
- ・3時のお茶の時間に、自主制作で地域の情報を流して欲しい。
- ・音楽などは偏りなく、親しみやすいポピュラーなものを流すという配慮も必要。
- ・雪害・地震の際に放送されたさいがいFMは、コミュニティ FM のありがたさがわかる内容だった。
- ・文化の発信・社会への貢献・利益性の確保 の3つが実現され、かつ良い番組ができることを望む。
- ・営業放送なので、原稿読みの完成度を高めてもらいたい。

会社側より

- ・横手コミュニティ FM は、予定通りのスタートを切れたと思う。
- ・番組表を見やすいものに改良し、もっと多くの方々に聴いてもらうために番組表でのPRだけでなく、放送の中でどんな情報をどの時間帯で放送するかお知らせしていくように努める。
- ・番組の内容に関しては地域の情報も必要で、地域を盛り上げるための核としたい。
- ・内容だけでなく伝え方が大事だと思う。スタッフも努力するので応援をお願いしたい。
- ・インターネット環境があれば電波の届かない場所でも聴くことができるサイマルラジオも放送しており、「横手出身の方」や「横手が懐かしい方」などが聴取できる環境も整った。
- ・小型ラジオの普及に努めたい。
- ・3時の休憩時間の番組を自社制作にすることは検討の価値がある。
- ・市内をマスコットキャラクター・ナナヨちゃんペイントの車で走ったり、中継時にのぼりを持ち歩いたりし、電波だけでなく目で見てわかるように動きまわる予定なので、そちらも期待してほしい。

② その他

- ・臨時災害放送の実績報告について

以上、第1回番組審議委員会の内容です。

横手かまくらFMでは、番組審議委員会の皆様のご意見を尊重し、皆様に親しんで頂ける番組を作ってまいります。